

日本公益法人 日本通訳ガイド教育促進協会



2008年京都研修團



2007年北海道研修團



2009年東京面試+研修團

協会案内

通訳ガイド教育促進協会

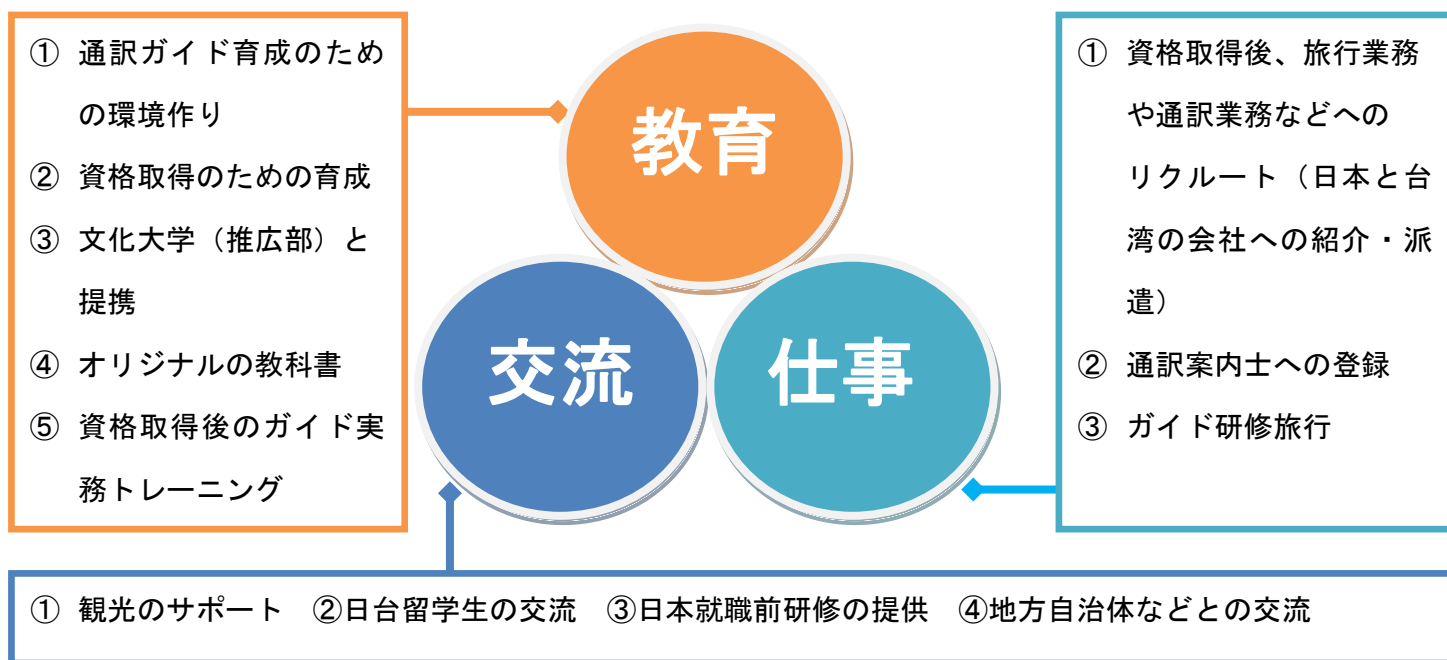
ホームページ : www.jiga.org.tw

TEL : 02-2311-5705

MAIL: service@jiga.org.tw

通訳ガイドの教育環境を創り
よい通訳ガイドの育成に努め
台湾・日本の観光の架け橋を願う

<協会概要>



<通訳ガイド試験とは>

民間外交官として外国人に日本を案内するための資格。報酬をもらって日本を案内する業務に携わる人（つまりガイド業務をする人）はこの資格が必ず必要である。

第一次筆記試験：地理、歴史、一般常識、外国語（中国語と日本語の翻訳）

第二次面接試験：通訳ガイドの適正を見るために、口頭で知識を問われる

日 時：年一回、一次試験は9月、二次試験は12月、結果発表は翌年1月

教育 : 良いガイドの教育環境を創り、育成に努めます

① 通訳ガイド育成のための環境作り

通訳案内士講座を開講します。実際に 2007 年 4 月から 9 月まで第一期生徒 21 名を教えました(三名第二次試験合格発表待ち・三名三科目合格・六名二科目合格)。2007 年 10 月から 2008 年まで、第二期生徒 40 名を教えました。2008 年 11 月から現在第三期講座が始まります。

2009 年 2 月から循環学習講座を始まり以来、大好評していて、2010 年 3 月から続きます。

② 資格取得のための育成

- ・ 旅行知識がゼロの人でもスムーズに理解できるような講座を心がけています。
- ・ 実体験をすることにより、日本文化へのより深い理解を促します。たとえば、文化大学で開講している、茶道講座・着物着付け講座等の日本文化講座への参加をさせます。
- ・ 通訳案内士のほか、日本国内旅行業務取り扱い管理者の資格取得も目指します。

2010 年 5 月中旬から台北で講座を開き 9 月中旬日本で試験を受けます。

- ・ 第二次試験のための“面接トレーニング”を行い、日本式の面接方法を勉強します。模擬面接、Q & A の繰り返しにより、第二次試験突破を目指します。また、教師陣は 11 月に行われる日本での面接試験会場にいき、試験終了まで付き添います。

③ 台湾各大学の生徒との育成

現役日本語学科大学生が毎年 2～4 名通訳案内士の試験を受けるため特別提携の形で学費を半額して、育成します。

④ オリジナルの教科書

旅行の資料をそろえ、試験に関係するものを中心に編纂したものを教科書として使っています。たとえば、白地図を利用し、記入させることによって暗記に役立たせます。また、CD-ROMを使い写真や音声を見たり、聞いたりすることにより、本の上で読むだけではなく、疑似体験をさせ、より深い理解を促します。

⑤ 資格取得後のガイド実務トレーニング

第一次試験発表後、準通訳案内士のガイド実務トレーニングツアーを行い、実際に外国人が日本旅行団体の手配と添乗実務を通じて、ガイド実務の実体験をしてもらいます。第一回ガイド実務トレーニングは 2007 年 12 月 8 日～15 日まで行い、北海道横断をしてきました。第二回目は 2008 年 12 月 6 日～13 日京都・四国・中国・九州 7 日を行いました。2009 年東京・京都・奈良・大阪世界遺産五日間も行いましたが、2010 年 12 月北海道で行う予定です。

仕事 : 日台旅行業関係の仕事の紹介と派遣

① 資格取得後、旅行業務や通訳業務などへのリクルート

(日本と台湾の会社への紹介・派遣)

資格を取得した後、その資格を活かせる場所を提供します。日本・台湾の旅行会社へのリクルートや、旅行業務以外の仕事を紹介します。例えば、北海道アルフ

ア・ホテル・トマムの外国人接客係への派遣などです。通訳・旅行業務に限らず、台湾人として日本語を活かせる職場への紹介をしていきます。

② 通訳案内士への登録

現在台湾人が登録を行う場合、保証人が必要です。その保証業務を協会が引き受け、「資格は取ったけど登録が出来ない」という問題を解消します。また、受験に関する保証業務も協会が行います。

③ ガイド研修旅行

試験後ガイド実務研修ツアーを行い、ベテランガイドの案内により、いろいろな実務面を実体験してもらいます。

一貫した教育体系

資格の取得

地理・歴史・一般常識の知識を高め、日本語能力を向上させる。また、日本式面接への対応も図る。

STEP 1

実地研修

資格取得後、知識だけでなく実体験をしてもらうことにより、ガイドとして活躍できる基礎能力を養う。

STEP 2

リクルート

一流の通訳ガイドとして、活躍してもらう場所を提供する

STEP 3

交流 : 日台の観光を中心に、文化、教育などの交流をしていきます

① 観光のサポート

個人旅行のコーディネートと観光のサポートをしていきます。

② 日台留学生の交流

ホームステイ・両国観光学科生徒の学術交流をしていきます。

③ 留学情報の提供

日本の観光学科がある学校の情報提供と留学案内をしていきます。

④ 地方自治体などとの交流

日本の通訳連盟協会とガイド交流を行い、台湾において講座を開き、ガイド経験やトラブル時の処理などの技術を講演してもらいます。

⑤ 会議通訳人材派遣

日台のビジネス・イベント・ハイテク技術交流セミナーなど逐步通訳・同時通訳の人材の派遣もします。

日本旅行業の人材育成 :

日本旅行業界職人になるよう、資格・実務研修・就職の一貫で育ち

① 日本旅行業界の職人になる前

日本国家試験・資格をとること

中国語通訳案内士・日本国内旅行業務取扱管理者・日本国内旅程管理者の

試験と資格を順序に取るため、各講座の参加。

② 実務経験の積み

資格を揃えた後、日本国内前二十大旅行会社で実習して、経験を積みます。

個人の表現により、実習生から正社員になる機会もあります。

③ 日本旅行業界の達人になる

日本の旅行業務など（添乗員・通訳ガイド・手配事務員・行程を作りなど）一人前になったら、台湾の旅行業に行くか、日本の旅行業に頑張るとか或は旅行専門家になるか、学校の講師になるとも広くな道を歩み続けてください。後輩達の憧れな先輩になってもよろしいです。